



やつかいろのきぼう 八束色の希望

松江市立義務教育学校
八束学園
令和8年10月22日
学園長 上田亜由美

学校教育目標：ふるさとを愛し、人間性豊かでたくましい学園生の育成

10月になり、朝夕がすっかり涼しくなってきました。インフルエンザの声もちらほらと聞かれるようになってきましたが、9～10月にかけて、7年生松江市探検、8年生修学旅行、9年生職場体験、そして5、6年生と吹奏楽部は松江市連合音楽会、さらに体育祭と元気いっぱいに取り組んでいます。

2学期がスタートし、早くも2か月が過ぎ、気が付けば今年度も折り返しです。今月末は音楽祭もあります。これからも様々な活動を通じて学びを深めてほしいと思います。行事や体験の中で仲間と協力したり、自分の役割を果たしたりすることは大きな学びです。準備していく中ではうまくいかないこともあります。行事や体験のひとつひとつが、心を豊かに育ててくれています。一人ひとりの様々な学びの秋を大切に過ごしていきたいと思います。

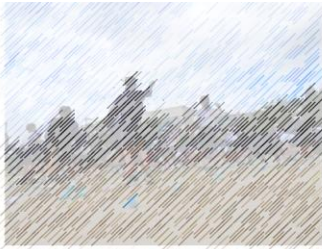
地域の皆様、保護者の皆様には学園生のこれらの活動に、平素より厚いご支援をいただき、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いします。

令和8年度体育祭スローガン 虹進(こうしん)

みんなでかがやけ最虹の体育祭

暑気対策のため、今年度は10月7日（水）体育祭を開催しました。前夜に多少の降雨があり、天候に一抹の不安を抱えていましたが、学園生の熱いエネルギーに雨雲はどこかへ行ってくれました。10月になり暑さが和らいだ中、多くの保護者や地域の皆様に見守られ、「最虹」の体育祭を開催することができました。今年度も4年生をリーダーにしたゴーゴー、7年生をリーダーとした中期パフォーマンスや応援旗の作成、9年生は全体をまとめながら、デコレーション作成やパフォーマンスを仕上げました。体育祭のスローガンの通り、1年生から9年生までの「良いところ」がギュッと集まり、まるで大きなきれいな虹がかかったようでした。







今回のスローガンに含まれる「虹」は、赤や青、黄色などたくさんの色があるように人それぞれに「自分だけの素敵な良いところ」があるということを表すことがあります。これからの学校生活でも、自分の「良いところ」をどんどん発揮して、そして友だちの「良いところ」もたくさん見つけてほしいと思います。

松江市小中連合音楽会

松江市小中学校連合音楽会は中学校の部が9月28日に、小学校の部が10月2日に、いずれもさんびる文化センタープラバホールにて行われました。中学校の部には吹奏楽部が参加し、「もみじ」と「宇宙戦艦ヤマト」の2曲を演奏しました。小学校の部では5、6年生が合唱「HEIWAの鐘」



「この地球のどこかで」の2曲を披露しました。体育祭前の忙しい期間での練習でしたが、いずれも心のこもった素晴らしい演奏でした。



八束学園いじめ防止基本方針について

～11月は松江市いじめ防止啓発月間です～

八束学園 学校いじめ防止基本方針

いじめは許されないという共通認識のもと、学校・家庭・地域が一体となって未然防止・早期発見・組織的対応に取り組み、児童生徒を守る信頼できる集団と迅速な対応体制を確立します。



「いじめ防止対策推進法」を受け、本校の「いじめ防止基本方針」を定めています（HPに公開）。

いじめは、人間として許されない行為であるという認識のもと、どの子にも起こりうるという事実を踏まえ、学校・家庭・地域が一体となって**未然防止・早期発見・早期対応**に組織的・計画的に取り組むことを基本方針としています。

いじめの未然防止のために、コミュニケーション能力や確かな学力の育成などを通じた「**自己有用感を高めるための授業づくりと集団づくり**」、子ども理解に基づく積極的な生徒指導や特別支援教育の推進・「アンケートQ-U」を活用した学級集団づくりなどを通じた「**いじめを発生させない組織づくり・取組**」、人権感覚を磨く「**教職員研修の充実**」などを行っています。

また、道徳教育や体験活動、メディア学習や人権講演会・人権旬間、縦割り班活動やブロック集会、地域行事や地域の方との関わり等々、いずれも大切な教育活動として取り組んでいます。

いじめの早期発見のために、ささいな兆候を見逃さず、早期に的確に、隠したり軽視したりせず、**積極的に認知**するよう取り組んでいます。さらに、教育相談や各種アンケート、保護者面談等を大切にし、日頃から学園の**全教職員による情報共有と協働体制の構築**を大切にしています。

いじめが起こった時は、被害学園生を守ることを第一に、加害学園生の人格の成長を視野に、毅然とした態度で速やかに組織的に対応しています。そのため、当該学園生の保護者連絡をし、松江市教育委員会へ報告をするとともに助言を求め、その他の関係機関と連携しつつ取り組んでいます。

いじめは、人間として許されない行為であるという認識のもと、今後もいじめの対応をしていくとともに、子どもたちが安心して生活できる「心の居場所」づくりにも尽力しているところです。今後も、保護者の皆様や地域の皆様のご協力をお願いいたします。

